

宮津市 GIGA スクール構想

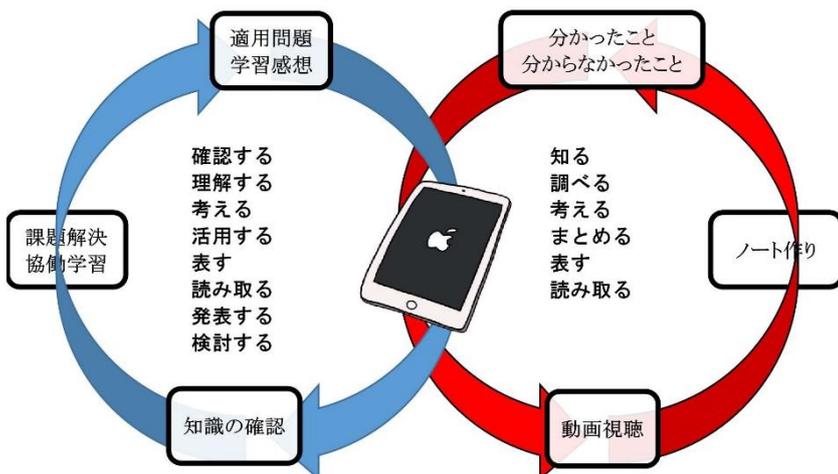
～宮津の新しい教育の創造～

No.22

反転学習にチャレンジ！子どもたち主体の学びを研究！！

教室の授業（活用的）
学びのアウトプット

家庭学習（習得的）
学びのインプット



主体的・対話的で深い学びの実現に向け、GIGA スクール構想推進プロジェクトチーム※では、反転学習の研究を行っています。

反転学習とは、授業で学んだことを家庭学習として復習するスタイルを、家庭学習で予習したことを、授業で演習するスタイル、すなわち「インプット」と「アウトプット」の場を「反転」させる教育方法です。

学習内容によっては、家庭で動画を視聴するなど知識を習得し、学校の授業で、分からない部分を質問したり友

達と意見交換をしたりし、学びを深め合う時間を増やしました。反転学習は、何度も動画を視聴するなど自分のペースで学んだり、予習を踏まえた意欲的な授業参加につながったりするメリットがあり、子どもたちが主体となる授業づくりという点で、注目されている教育方法です。

ICT の活用で学びの幅が広がりました。引き続き、1人1台タブレット端末を文房具の一つとして普段使いしながら、子どもたちが自ら学んでいけるような教育の創造に努めていきます。

※GIGA スクール構想の実現に向け、令和2年度に宮津市の教職員が有志で立ち上げ、ICT を効果的に活用した実践研究などを行っているプロジェクトチーム。

「1人1台端末」の環境における学びの様子

◆家庭学習で、『スマートレクチャーわくわく算数※』の動画を視聴します。視聴して、分かったことや疑問等をノートにまとめます。算数の授業では、ノートをもとに、質問したり友達と意見交換したりして学びを深めます。

※啓林館の小学校教科書「わくわく算数」に掲載している「みんなで考える問題」を解説した無料の動画

参考：<https://www.youtube.com/watch?v=N5vvOSiZERI>

